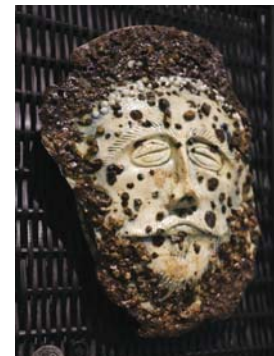


2014年11月27日(木) - 12月2日(火)
11:00 - 19:00 (最終日は16:00迄)



河内正孝の陶展

KAWACHI CLASSICAL CROSS OVER 陶俑 陶板 食器 いろいろ

今回は河内正孝さんによる作陶展です。毎年秋から冬にかけてのこの季節に開催されているこの展覧会も今回で3回目を迎えました。シルクロードをメインテーマに制作されている先生の作品も毎年少しずつ変化され、新しい作品に出会えるのが楽しみです。

今回はシルクロードの中でも東洋と西洋の2つのテーマを持って制作されました。会場入口から右側を西洋、正面と左側を東洋と分けて展示され、西洋をテーマにした作品は、神話に登場するような神々や空想上の動物などをモチーフにしたものが並び、華やかでクラシカルな雰囲気となりました。東洋をテーマにした作品は、手を合わせて合奏のポーズをしたものや、アジア諸国の神やそれにまつわるものをモチーフにした、エスニックな雰囲気のもの、少し日本的な作品などが登場しました。

それぞれ作品の種類としてはオブジェ、レリーフの壁掛け、花器、灯籠、小物入れ、お皿やコップなどの食器からブローチまで様々なものが並び、とても賑やかな空間になりました。

河内さんの創られる陶芸作品は、どれも土の風合いを大切にしたい味わいのあるもので、眺めていると懐かしさや、どこかほっとしたような気持ちになります。それは、私たちの遠い昔の祖先の時代に他の国々によって伝えられた様々な文化が今の私たちの生活の中に溶け込んでいるからなのかもしれないと思います。遠い昔の様々な国にあふれる展覧会でした。